

「平成29年度かながわ建設ガイダンスセミナー」開催結果概要

1. セミナー開催概要

- (1) 名 称 平成29年度 かながわ建設ガイダンスセミナー
～街を創り、地域を守り支える建設業の魅力と役割～
- (2) 主 催 一般社団法人 神奈川県建設業協会、神奈川県建設産業団体連絡協議会
- (3) 後援等 後 援 神奈川県・神奈川県教育委員会
協 力 神奈川県高等学校教科研究会工業部会 建設工芸専門部
- (3) 開催日程 平成29年7月11日（火）午前10時～午後0時40分
- (4) 開催場所 「横浜市青葉公会堂」
- (5) 参加者 県内工業系高校建設系学科生徒等約400名及び保護者、会員、関係者等
※参加校～向の岡工業高校（2年）、神奈川工業高校（2年）、磯子工業
高校（2年）、藤沢工科高校（2年）、小田原城北工業高校（2年）、
川崎総合科学高校（2年）

2. 講演等の内容

（司会進行）

橋本 秀和 氏 株式会社建設経営サービス コンサルティング事業部次長
主席コンサルタント

開会に先立ち、九州北部豪雨にて犠牲になられた方々に、哀悼の意を表し、30秒間の黙とうを捧げた。

◆開会あいさつ （一社）神奈川県建設業協会会長 小 俣 務

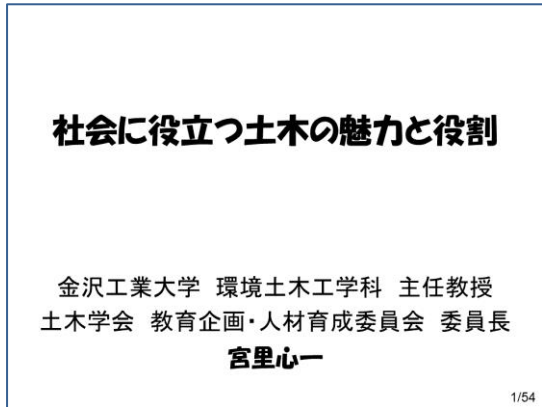


「このセミナーは将来の就職を見据えて建設業の魅力や地域の安全・安心を守る建設業者の社会的な役割・重要性をお伝えしているもので、毎年この時期に実施しており今年も4回目となる。

土木工学の専門家や国土交通省のお話、先輩からの体験談等授業では聞けないものなので、この機会に一つでも多くのことを感じとっていただきたい。」とあいさつした。

◆第1部 基調講演 「社会に役立つ土木の魅力と役割」 約1時間

講師～ 宮里 心一 氏 金沢工業大学 環境・建築学部環境土木工学科 教授
地域防災環境科学研究所 所長
土木学会 教育企画・人材育成委員会 委員長



(主な内容)

- ・土木を志した理由、大学環境土木工学科での取組み・研究活動等の紹介
- ・愛される橋の老朽化対策～
クメール時代（カンボジア 804 年～）のインフラ整備状況、日本の高度成長期の土木構造物の状況、日本の橋の数と老朽化、ローマ街の衰退とメンテナンスの重要性
- ・環境を意識した土木工学～
CO2 濃度⇒世界平均気温の推移、海面上昇、発電の負荷、環境配慮型コンクリート
- ・防災のための土木工学～
急勾配の日本の河川、土木＝洪水と川さらい普請、砂防ダム、大規模地震の危惧
- ・社会に役立つ土木工事～ 高速道路新幹線のリニューアル、震災復興、リニア
- ・経験して欲しいこと～ 友人づくり、見聞を深める

◆第2部 特別授業 「建設業の現状と課題」 約30分

講師～ 西畑 知明 氏 国土交通省 土地・建設産業局

建設市場整備課 建設市場整備推進官



(主な内容)

1. 未来をつくる君たちへ
(建設業ってどんな仕事？現場ではどのような人が働いているの？建設業のイメージ、地域を守る建設業)
2. 最近の建設産業振興施策について
 - (1)建設業の技能労働者の現状（建設業就業者の現状、建設業における高齢者の大量離職の見通し、建設業における入職・離職状況、建設業の年収額の推移）
 - (2)担い手確保・育成に係る施策
(キャリアアップシステム、民間発意の職人育成塾、富士教育訓練センター、建設業での女性の更なる活躍に向けて、働き方改革、建設業における時間外労働規制の見直し)
3. 戦略的広報活動（建設産業における戦略的広報の展開について、学校キャラバンの開催実績・プログラム事例）



◆第3部 先輩からのメッセージ&質疑 約40分

○進行役 橋本 秀和 氏 (株)建設経営サービス

○先輩技術者

建築技術者 ～ 海野 高裕 氏 株式会社松尾工務店 建築本部 所長

土木技術者 ～ 大場 恵介 氏 人の森株式会社 環境エンジニア部 係長

まず、(株)建設経営サービス 橋本氏より、二人の先輩技術者を紹介したのち、建設業界のイメージアップの取組を行っている CCI 神奈川（県魅力ある建設事業推進協議会）の組織や活動内容について説明した。

続いて、二人の先輩技術者より、次のとおり建設業を目指したきっかけや、仕事の魅力ややりがい等について、メッセージを送ってもらった。

* 海野 高裕 氏 建築技術者 株式会社松尾工務店 建築本部 所長



～パワーポイントを使った海野氏からのメッセージ 約15分～

＜内容＞高校時代は落ちこぼれだったかも、仲間って最高、建設業を目指すきっかけ、26年間現場監督生活、建設現場って？私たちの仕事の魅力、やりがいとは！ ほか

【質疑応答】

橋本氏 「現場監督という仕事は土を掘ったり材料を運んだりするのですか？」

海野氏 「基本的には行いません。作業員をまとめる仕事です。」

橋本氏 「民間工事で心がけていることはなんですか？」

海野氏 「お客様がより使いやすいよう、完成した後のことまで考えています。」

橋本氏 「建物を造るだけが建設業の仕事ではなく、お客様の夢をかなえるようその後のことまで考えるのが建設業の仕事なんですね。」

* 大場 恵介 氏

土木技術者 人の森株式会社 環境エンジニア部 係長



～パワーポイントを使った大場氏からのメッセージ 約15分～

＜内容＞高校大学時代から入社までの選択、現在担当している現場（国道20号道路工事）での工事の流れ（鉄骨橋⇒擁壁工⇒岩盤に杭打ち）、苦労したこと、苦労がやりがいになる、現場の一日、土木建設業の魅力！ ほか

【質疑応答】

橋本氏 「自然を相手に仕事を進めると、天候によって工期が遅れてしまうことがあると思いますが、休暇や休日はどうに対応していますか？」

大場氏 「工事工程をもとに作業を進めるため、工期が遅れた場合や、緊急時の対応などで休みが取れないこともあります。基本的にはお休みをもらえ、仕事をした場合でも振替えて対応しています。」

◆閉会のことば （一社）神奈川県建設業協会 長谷川 辰巳 副会長

「人が暮らしている中で切っても切れない土木構造物の大切さ、また国の建設業支援策、先輩技術者の体験談などから、建設業の魅力や社会的役割が少しわかってもらえたかな、と思う。協会では若者向けに様々な事業を行っているが、みなさんの若さと情熱で地域を支える担い手になってくれることを期待したい。」とあいさつし、ガイダンスセミナーを終了した。

